

こんにちは 日本共産党 綾部市会議員の

つきがしら久美子です

大島町梶長16の12
ファックス 42-9558
携帯 090 2285 8627
メールアドレス
kumiko@xi.boj.jp
ブログ
http://kumiko.boj.jp
ホームページ
http://www.jcp-ayabe.jp/
日本共産党綾部市会議員
団のホームページです

議会報告

同時に配布する議員団ニュースの写真の名前が間違っていました。

正しくは、左から吉崎久議員、井田佳代子議員、搦頭久美子議員、堀口達也議員」です。訂正してお詫び致します。

【私の質問】

介護保険制度見直しの方向と綾部市への影響
・家族の介護負担軽減を
配食サービスは365日へ
自然エネルギー利用で「環境都市・綾部」へ
災害時に安心できる避難所を(議員団ニュースに記載)
「特定秘密保護法」市長の見解は(右に同じ)

必要な人に

必要な介護の保障を

介護保険制度見直し 内容と影響は

要介護1・2のヘルパー派遣やデイサービスを介護保険から除外し市町村にまかせ。
・綾部市で要介護1・2の方は、認定を受けている中の23%370人あります
特別養護老人ホーム入所は要介護3以上とする
・現在要介護1・2で入所している方は14%65人
1割の利用料を、一定所得の人は2倍の2割とする
特養ホーム入所の低所得者に対する補助を減らす
厚労省はこのような改悪を考えています。そして、

介護にかかる費用削減のため、専門職によるサービスからボランティア

ティア任せにする。事業者への報酬を減らす。利用者負担を今以上に上げる。

これでは介護予防のための早期対応ができません。

綾部市の方向は

国の方向と同様、軽度の方をボランティア(有償)やNPOに任せ、空き家を活用する。のようです。

介護負担軽減策として

利用料の軽減、介護用品支給事業の拡大、介護者激励金の復活(福知山市は今も継続しています)なども質問しました。
しかし、市は実施しないという答弁でした。

自然エネルギーで環境都市「綾部」を

綾部市は平成15年度に「新エネルギービジョン」を策定し、太陽光、水力、森林バイオマスが有効としています。この方向をもっと進めるべきです。たとえば、市内電気屋さんによる太陽光パネル設置と大工さんによる耐震化やバリアフリー化、地域の銀行のエコローンなど、(連携)携つくりと補助金の充実、地元産材の様々な活用など、やると思えばできるのではないでしょうか。

市は「太陽光発電の助成制度を続ける」の答弁でした。

自然エネルギー 100%をめざすまち

梶原町は高知県四万十川源流域にあり、9割を森林が占める自然豊かな町で、11月に訪問しました。



市の配食サービス365日に

「配食サービス」は食事の支度が困難な高齢者等に対して、祝祭日を除く月曜から金曜の週5日間、夕食を500円(自己負担)で配食するサービスで、安否確認にも役立ち利用者からは大変喜ばれています。

市が配食事業を委託しており、委託先の努力で365日実施している地域もあります。また献立内容も事業所によってバラツキがあります。

市の答弁は

事業者が独自で対応して頂いているが、市としては週5日の委託が基本だ。今後(介護保険制度改正の中で)総合的に検討していきたい。

食事の内容について、搦頭が以前から質問していたので(担当課としても



梅原町(ゆすはら)上:手前、奥には木質プレッ工場
下:屋根付きの木造の橋。施設には太陽光発電というスタイルです。

調査し、「誤嚥しにくい食事について」ケアマネさんとも意見交換した。

施設でお伺いすると、

食材費、調理員時給、ガソリン代など含め一食750円以上必要。個人負担500円と市の委託料250円を合わせると差し引きマイナスくらいになる。委託料を頂く5日間以上配食を実施すると赤字。

私は、心のこもった安全でおいしい配食サービスを365日ずっと続けて欲しいと思います。

京都府知事選挙

3月20日告示、4月6日投票



尾崎 望 プロフィール

1954年神戸市生まれ 59歳
京都大学医学部卒業
小児科医として京都民医連の病院・診療所で勤務。綾部協立病院、京都協立病院でも勤務。ベトナムでの枯れ葉剤による障害児の調査やリハビリ支援を早くから実施し、毎年ベトナム訪問されていたことは有名。ホームページは <http://kyoto-yonaoshi.jp/>
京都から「世直し」 府政を変えましょう

尾崎先生が知事候補に

尾崎先生には、20年以上前から協立病院の小児科医として京都から来て頂いており、私は看護師として一緒に働かせて頂きました。大変気さくな先生で、誰にでも声かけをよくして下さいました。医師としての確かな診断とわかりやすい指導をされていたことを覚えています。

多忙な勤務の中、ベトナムの「ベトちゃんドクちゃん」のような枯れ葉剤被害の調査にボランティアとして行っておられることも知っています。
医療現場での診察に

とどまらず、「子ども」の貧困」を解決する取り組みなど地域へ出かけて「病の本質」解決のため活躍されていることを最近に知りました。
知事候補への決意
は、小児科医として診療の中で見えてくる社会の歪みを、いち医師としてよりも知事として正すことで多くの子どもを救うことが可能だと決意されました。

本当にその通りだと思います。未来を担う子どもたちをどれだけ大切にすることで、京都府民の幸福度も違ってくるのではないのでしょうか。
子どもを大切に



憲法を暮らしに生かす

というたれ幕が府庁のシンボルであった蜷川府政。その幕を再び府庁に掲げようと、今日も尾崎先生は府内を駆け巡りがんばって

1月19日告示、26日投票で綾部市長選挙が行われ、「民主市政の会」は梅原康生(やすたか)氏の勝利のために全力で闘いました。選挙の結果は3,932票(得票率24.1%)を獲得しましたが、勝利にはおよびませんでした。ご支援をいただいたみなさんに心からの感謝とお礼を申し上げます。

今回の選挙は、自民

綾部市長選挙結果について

民主市政の会から次のような内容の声明が出されました。

1月19日告示、26日投票で綾部市長選挙が行われ、「民主市政の会」は梅原康生(やすたか)氏の勝利のために全力で闘いました。選挙の結果は3,932票(得票率24.1%)を獲得しましたが、勝利にはおよびませんでした。ご支援をいただいたみなさんに心からの感謝とお礼を申し上げます。

現を訴えました。

演説会などで梅原氏の演説に共感、

志賀児童プールについて

今後の方向は？



雑草がはえている児童プール